

令和7年度第1回北上市地域公共交通会議  
会議録

- 1 開催日時 令和7年5月27日（火）午前11～11時45分
- 2 開催場所 江釣子地区交流センター3階会議室（北上市下江釣子17地割116番地）
- 3 参加者 別紙のとおり 構成員16名（欠席10名）

4 協議事項

- (1) 北上市地域公共交通計画の策定方針（案）について
- (2) 令和8年度生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）について
- (3) 監事について

説明事項

共創モデル実証運行事業について

5 協議結果

- (1) 北上市地域公共交通計画の策定方針（案）について（資料No.1）

質疑

岩手県交通労働組合

Q. K P I についての考え方を知りたい

- ・ 目標数値の設定はするのか
- ・ 数値の内容について
- ・ K P I については国からの指針なのか

A. 目標値の設定はする。3月に地域公共交通計画のアップデートガイダンスに基づき、計画の方向性は決まっている。成果を可視化するための指標。

全会一致で承認となった。

- (2) 令和8年度生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）について（資料No.2）

質疑

東北運輸局岩手運輸支局

Q. 対象となる運行系統については昨年と同じか

A. 横川目線だけである。

東北運輸局岩手運輸支局

承認後に運輸局での審査において、軽微な変更が出ると思うが、了承いただきたい。

全会一致で承認となった。

### (3) 監事について

事務局案として2名を提案

北上市商工会議所 事務局長 伊藤 弘宣氏

北上市社会福祉協議会常務理事兼事務局長 小原 賢司氏

質疑ない。全会一致で承認となった。

### 説明結果

共創モデル実証運行事業について（資料No.4）

質疑

岩手県タクシー協会

Q. 地域公共交通会議として申請するのか。

A. その通り

Q. 需要のひっ迫（特に朝夕の通勤・退勤）と言っているか、どういった理由でタクシーやバスがひっ迫しているのか。また、どういった内容で緩和措置を考えているのか。

A. 新しい路線や公共交通を考えているが、運転手不足が問題である。現在、個別（運行事業者）で需要に対応しているが、自治体として運営することで、運転手不足を改善できるのではないかとということで申請している。もちろんその場合は運行事業者との検討は必要であると考えている。

事務局

Q. タクシー事業で朝夕がひっ迫している状況を聞くが実際どうか。

北上地区タクシー業協同組合

A. その通りであり、苦情もある。

社会福祉協議会

Q. 具体的に7年度8年度はなにをするのか。計画の

A. 令和7年度は計画、令和8年度は実証運行の予定共想モデルの内容でも実証運行が条件になっている。

Q. 入ってくる補助金は公共交通会議での収入になるのか

A. 公共交通会議での収入となるため、そこから運用することになる。

6 傍聴人数 0人

7 問合せ先

北上市上江釣子17地割201番地2

北上市都市整備部都市再生推進課交通政策係

電話 0197-72-8312

(別紙)

令和7年度第1回北上市地域公共交通会議 出席者名簿

機関・団体名称及び職名	氏名
北上市長	八重樫 浩文
岩手県交通株式会社取締役兼乗合自動車部長	浦部 和之
東日本交通株式会社取締役北上営業副所長	田中 泰平
北上地区タクシー業協同組合大安タクシー社長	菊池 康弘
公益社団法人岩手県バス協会会長	欠 席
一般社団法人岩手県タクシー協会専務理事	宮澤 淳
北上市自治組織連絡協議会長	欠 席
北上市老人クラブ連合会長	欠 席
国土交通省東北運輸局岩手運輸支局首席運輸企画専門官	佐々木 亜津子
大安タクシー労働組合委員長	欠 席
岩手県交通労働組合書記長	藤岡 英昭
国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所専門員	新井田 開
県南広域振興局土木部北上土木センター道路環境課長	欠 席
北上市都市整備部長	鈴木 善一
北上警察署交通課長	松館 茂雄
JR東日本北上駅長	欠 席
北上商工会議所事務局長	伊藤 弘宜
岩手県高等学校長協会北上支会岩手県立翔南高等学校長	欠 席
北上市社会福祉協議会常務理事兼事務局長	小原 賢司
特定非営利活動法人くちない理事長	今野 信男
医療法人社団敬和会管理本部長	阿部 修一
北上市企画部長	欠 席
北上市教育委員会教育部長	欠 席
北上市福祉部長	佐藤 江美
北上市商業観光課長	高橋 顕祐
北上市まちづくり部長	欠 席